AU

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-232841

(43) Date of publication of application: 02.09.1998

(51)Int.CI.

G06F 13/00 G10K 15/04

// G09C 1/00

(21)Application number: 09-174863

(71)Applicant: SUN MICROSYST INC

(22)Date of filing:

30.06.1997

(72)Inventor: LIU JAMES C

(30)Priority

Priority number : 96 671581

Priority date: 28.06.1996

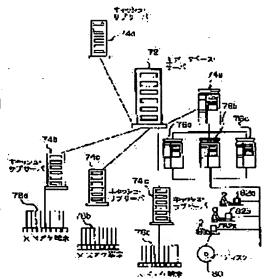
Priority country: US

(54) SYSTEM AND METHOD FOR ON-LINE MULTIMEDIA ACCESS

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To perform access from a user to multimedia contents, which are updated tactically simultaneously with the update process of vender, in on-line mode by distributing a text output and a graphic output synchronously with in an audio data according to a timing data element.

SOLUTION: Dedicated KARAOKE terminals 78a, 78b and 78c respectively communicate with subservers 74b, 74c and 74d. An execution device generates the output of multimedia contents including the audio output from an audio data element, an ASCII output from an ASCII data element and the graphics output from a graphics data element. Then, the ASCII output and the graphics output are displayed on a display device but its combination is distributed synchronously with the audio output according to the timing data element. Besides, a KARAOKE applet runs inside a browser and enables the download or the like of music selection and audio or video images of user.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-232841

(43)公開日 平成10年(1998)9月2日

(51) Int.Cl.6		識別記号	F I		
G06F	13/00	3 5 1	G06F 13/00	3 5 1 C	
G10K	15/04	302 .	G10K 15/04	302D	
# G09C	1/00	660	G 0 9 C 1/00	660E	

		審査請求	未請求	請求項の数45	OL	全	19 頁)	
(21)出願番号	特顧平9-174863	(71)出願人	5970047	20				
(22)出顧日	平成9年(1997)6月30日	,	ーテッ					
(31)優先権主張番号	671581		c.	Micros	ysto	e m s	i, in	
(32)優先日	1996年 6 月28日		アメリカ	ウ合衆国カリフ :	ォルニス	ア州94	4303,	
(33)優先権主張国	米国 (US)		パロ・フ	アルト,サン・コ	アントニ	二才・	ロード	
特許法第65条の2第2項第4号の規定により図面第1		-	901, エムエス・ピーエイエル01-521					
図、2図、4図、5図、10図の一部及び選択図の一部は		(72)発明者	ジェー	ムズ・シー・リュ	ナ			
不掲載とする。			アメリカ	カ合衆国カリフ:	ォルニス	ア州9⁄	1087 ,	
	,		サニーで 520	ブェイル ,アルル	ベータ	・アベ	にュー	
		(74)代理人	弁理士	社本 一夫	(5) 4 4	各)		
					į	设終 頁	〔に続く	

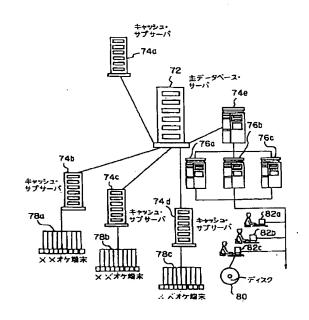
(54) 【発明の名称】 オンライン・マルチメディア・アクセス・システムおよび方法

(57)【 要約】

【 課題】 ベンダーの更新プロセスと事実上同時に更新 するようにしたマルチメディア・コンテンツにオンライ ンでアクセスするシステムを提供する。

【解決手段】 - ユーザがワールド・ワイド・ウェブ上の ページにアクセスすることにより、例えば、データ(暗 号化したものおよび暗号化していないもの) および命令 を、ユーザのコンピュータ・システム 78a-cに自動的に ダウンロードし、これにより ユーザが素早く アクセスで きるようにする。ユーザのコンピュータ・システム(L ANまたはスタンドアロンのパーソナル・コンピュー タ)に応じて、データおよび命令を含むアプレットを格 納し、直ちにアクセスできるようにする。

X X オケ・ネットワーク図



【特許請求の範囲】

【 請求項1 】 オンライン・マルチメディア・コンテンツ 出力をユーザに対し、該ユーザのコンピュータ・システ ム上において供給するシステムであって、

ページと少なくとも1 つの構成要素へのアクセスを与えるように構成したブラウザであって、前記少なくとも1 つの構成要素は、マルチメディアのオーディオ、グラフィックス、テキスト およびタイミングのデータ 要素を有し、前記構成要素は、更に、実行したときに前記マルチメディア・データ要素の配信を同期させる命令を含む、前記ブラウザと、

前記少なくとも1 つの構成要素を、表示装置を含む前記 ユーザのコンピュータ・システムに自動的にダウンロード するよう に構成した送信機と、

前記命令を実行して、前記オーディオ・データ要素からのオーディオ出力、前記テキスト・データ要素からのテキスト 出力、および前記グラフィックス・データ要素からのグラフィックス出力を含む、マルチメディア・コンテンツ出力を発生するように構成した実行装置であって、前記テキスト出力および前記グラフィックス出力を20前記ユーザのコンピュータ・システムの前記表示装置上に表示し、その組み合わせは、前記タイミング・データ要素にしたがって、前記オーディオ出力と同期して配信するようにした前記実行装置と、から成るシステム。

【 請求項2 】請求項1 記載のシステムにおいて、前記オーディオ出力は、歌詞を有する曲の形態であること、を特徴とするシステム。

【 請求項3 】請求項2 記載のシステムにおいて、前記テキスト 出力は、アスキーの言葉の形態であること、を特徴とするシステム。

【 請求項4 】請求項2 記載のシステムにおいて、前記テキスト 出力は、日本語文字の形態であること、を特徴とするシステム。

【 請求項5 】請求項3 記載のシステムにおいて、前記グラフィックス出力は、前記タイミング要素にしたがって前記オーディオ出力の言葉と同期して前記表示装置上に表示した前記言葉上の強調、という形態であること、を特徴とするシステム。

【 請求項6 】請求項1 記載のシステムにおいて、前記グラフィックス出力は、前記表示装置上に表示する金属ボ 40 ールを有するパチンコ・ゲームの形態であること、を特徴とするシステム。

【 請求項7 】請求項6 記載のシステムにおいて、前記オーディオ出力は、金属ボールがぶつかる音に似せたものであり、このようなオーディオ出力は、前記タイミング要素にしたがって、前記グラフィックス出力と同期して配信すること、を特徴とするシステム。

【 請求項8 】請求項1 記載のシステムにおいて、前記少なくとも1 つの構成要素は、暗号化データと、非暗号化データと、それらに関して実行可能な認証命令とを含

み、

前記システムは、更に、

前記ユーザがマルチメディア・コンテンツ出力の選択を 行えるように、非暗号化データを表示するように構成し た表示装置と、

2

前記表示装置上に、ユーザがマルチメディア・コンテンツの選択および認証の要求を行えるように、非暗号化データの表現を発生するように構成した出力装置と、

マルチメディア・コンテンツ出力の選択および認証の要 水を発生するように構成したプロセッサと、

前記暗号化データのいくつかの暗号を解除するためのキーを与えて前記暗号化データからマルチメディア・コンテンツ出力を発生するために、前記認証の要求を実行する実行装置と、

前記認証を受信するように構成した受信機と、 マルチメディア・コンテンツ出力を発生するように構成 したプロセッサと、を含むこと、を特徴とするシステ

【 請求項9 】請求項1 記載のシステムにおいて、前記オ 0 ーディオ・データ要素は、長さがデルタ時間のオーディ オ断片に細分化してあり、前記テキスト・データ要素 は、長さがデルタ時間のテキスト 断片に細分化してあ り、前記システムは、更に、

前記デルタ時間の開始時に、オーディオ断片およびテキスト断片の同時出力を発生するように構成した発生器、を含むことを特徴とするシステム。

【 請求項1 0 】請求項1 記載のシステムにおいて、前記 構成要素はアプレットであること、を特徴とするシステム。

30 【 請求項1 1 】請求項1 記載のシステムにおいて、前記 テキスト出力は、更に、曲目リストを含み、ユーザはこ の中から選択することができ、前記実行装置は、更に、 前記ユーザが前記リストから曲を選択できるようにし て、前記曲のマルチメディア・データ要素を順次配信す るために待ち行列化するように構成したこと、を特徴と するシステム。

【 請求項1 2 】 オンライン・マルチメディア・コンテンツ出力をユーザに対し、該ユーザのコンピュータ・システム上において供給する方法であって、

ブラウザを通じて、ページおよび少なくとも1 つの構成 要素へのアクセスを与えるステップであって、前記少なくとも1 つの構成要素が、マルチメディアのオーディオ、グラフィックス、テキストおよびタイミングのデータ 要素を含む複数の要素を有し、前記構成要素が、更に、実行したときに前記マルチメディア・コンテンツ・データ 要素の前記ユーザのコンピュータ・システムへの配信を同期させる命令を含む、前記のステップと、前記少なくとも1 つの構成要素を、前記ユーザのコンピュータ・システムに自動的にダウンロードするステップと、

50

前記命令を実行して、\(\omega)を有する曲の形態の前記オーディオ・データ要素からのオーディオ出力、前記テキスト・データ要素から表示装置上に表示するテキスト出力、および前記タイミング・データ要素にしたがって、前記オーディオ出力と同期するように、前記テキスト上の強調という形態で前記表示装置上に表示する、前記グラフィックス・データ要素からのグラフィックス出力を含む、マルチメディア・コンテンツ出力を発生するステップと、から成ること、を特徴とする方法。

【 請求項13】請求項12記載の方法において、前記少 10 なくとも1つの構成要素は、暗号化データと、非暗号化データと、それらに関して実行可能な認証命令とを含み、

前記方法は、前記実行ステップの前に、更に、

前記ユーザがマルチメディア・コンテンツ出力の選択を 行えるように、非暗号化データを表示するステップと、 前記表示装置上に、ユーザがマルチメディア・コンテン ツの選択および認証の要求を行えるように、非暗号化デ ータの表現を発生するステップと、

マルチメディア・コンテンツ出力の選択および認証の要 20 求を発生するステップと、

前記暗号化データのいく つかの暗号を解除するためのキーを与えて前記暗号化データから マルチメディア・コンテンツ出力を発生するために、前記認証の要求を実行するステップと、

前記認証を受信するステップと、

マルチメディア・コンテンツ出力を発生するステップと、を含むこと、を特徴とする方法。

【 請求項14】請求項12記載の方法において、前記オーディオ・データ要素は、長さがデルタ時間のオーディ 30 オ断片に細分化してあり、前記テキスト・データ要素は、長さがデルタ時間のテキスト断片に細分化してあり、前記方法は、更に、

前記デルタ時間の開始時に、オーディオ断片およびテキスト 断片の同時出力を発生するステップ、を含むことを特徴とする方法。

【 請求項15】請求項12記載の方法において、前記テキスト出力は、アスキーの言葉の形態であること、を特徴とする方法。

【 請求項1 6 】請求項1 2 記載の方法において、前記テキスト 出力は、日本語文字の形態であること、を特徴とする方法。

【 請求項17】ブラウザに埋め込んである構成要素であって、

マルチメディアのオーディオ、グラフィックス、テキスト およびタイミングのデータ 要素と、

実行したときに前記マルチメディア・データ要素の配信 の同期を取る命令と、

前記命令を実行して、前記オーディオ・データ要素から くとも1 つの構成要素が暗号化および非暗号化データなのオーディオ出力、前記テキスト・データ要素からのテ 50 らびにそれに関して実行可能な命令を含む、前記のステ

キスト出力、および前記グラフィックス・データ要素からのグラフィックス出力を含む、マルチメディア・コンテンツ出力を発生するように構成した実行要素であって、前記テキスト出力および前記グラフィックス出力は表示装置上に表示するように構成してあり、その組み合わせは、前記タイミング・データ要素にしたがって、前記オーディオ出力と同期して配信するようにした前記実行要素と、から成ること、を特徴とする構成要素。

【 請求項1 8 】請求項1 7 記載の埋め込み構成要素において、前記オーディオ出力は、発生したときには、歌詞を有する曲の形態であること、を特徴とする埋め込み構成要素。

【 請求項19】請求項17記載の埋め込み構成要素において、前記テキスト出力は、アスキーの言葉の形態であること、を特徴とする埋め込み構成要素。

【 請求項20】請求項17記載の埋め込み構成要素において、前記テキスト出力は、日本語文字の形態であること、を特徴とする埋め込み構成要素。

【 請求項2 1 】請求項1 7 記載の埋め込み構成要素において、前記グラフィックス出力は、実行したときに、前記タイミング要素にしたがって前記オーディオ出力の歌詞と同期して表示装置上に表示するように構成した前記テキスト出力上の強調、という形態であること、を特徴とする埋め込み構成要素。

【 請求項2 2 】 請求項1 7 記載の埋め込み構成要素において、前記グラフィックス出力は、実行したときに、前記表示装置上に表示するように構成した金属ボールを有するパチンコ・ゲームの形態であること、を特徴とする埋め込み構成要素。

30 【 請求項2 3 】請求項1 7 記載の埋め込み構成要素において、前記オーディオ出力は、実行したときに、金属ボールがぶつかる音に似たものとなり、このようなオーディオ出力は、前記タイミング要素にしたがって、前記グラフィックス出力と同期するように配信すること、を特徴とする埋め込み構成要素。

【 請求項24】請求項17記載の埋め込み構成要素において、前記オーディオ・データ要素は、長さがデルタ時間のオーディオ断片に細分化してあり、前記テキスト・データ要素は、長さがデルタ時間のテキスト断片に細分化してあり、前記構成要素は、更に、

前記デルタ時間の開始時に、オーディオ断片およびテキスト 断片の同時出力を発生するように構成した実行装置を含むこと、を特徴とする埋め込み構成要素。

【 請求項25】ユーザに対し、該ユーザのコンピュータ・システム上において、マルチメディア・コンテンツへのオンライン・アクセスを与える方法であって、

ブラウザを通じて、少なくとも1つの構成要素を含むページへのアクセスを与えるステップであって、前記少なくとも1つの構成要素が暗号化および非暗号化データならびにそれに関して実行可能な命令を含む。前記のステ

5

ップと、

前記少なくとも1つの構成要素を、前記ユーザのコンピ ュータ・システムに自動的にダウンロードするステップ と、

ユーザがマルチメディアのコンテンツ出力の選択を行え るように、非暗号化データの表現を表示装置上に表示す るステップと、

マルチメディア・コンテンツ出力の選択および認証の要 求を発生するステップと、

前記命令が、前記暗号化データのいくつかの暗号を解除 10 するキーを与えて前記暗号化データからマルチメディア ・コンテンツ出力を発生するために、前記認証の要求を 実行するステップと、

前記認証を受信するステップと、

前記マルチメディア・コンテンツ出力を発生するステッ プと、から成ること、を特徴とする方法。

【 請求項26 】請求項25 記載の方法において、前記マ ルチメディア発生ステップは、

マルチメディアのオーディオ、グラフィックス、テキス トおよびタイミングのデータ要素を格納し配信するステ 20 ップと、

実行したときに前記マルチメディア・データ要素の配信 の同期を取る命令を、格納し配信するステップと、

前記命令を実行して、前記オーディオ・データ要素から のオーディオ出力、前記テキスト・データ要素からのテ キスト 出力、および前記グラフィックス・データ 要素か らのグラフィックス出力を含む、マルチメディア・コン テンツ出力を発生するステップであって、前記テキスト 出力および前記グラフィックス出力を表示装置上に表示 し、その組み合わせは、前記タイミング・データ要素に 30 したがって、前記オーディオ出力と同期して配信する、 前記のステップと、を含むこと、を特徴とする方法。

【請求項27】ユーザに対し、該ユーザのコンピュータ 上において、オンライン・マルチメディア・コンテンツ 出力を供給するシステムであって、

ページおよび少なくとも1 つの構成要素へのアクセスを 与えるよう に構成したブラウザ手段であって、前記少な くとも1つの構成要素は、マルチメディアのオーディ オ、グラフィックス、テキスト およびタイミングのデー タ要素を有し、前記構成要素は、更に、実行したときに 40 前記マルチメディア・データ要素の配信を同期させる命 令を含む、前記ブラウザ手段と、

前記少なくとも1 つの構成要素を、前記ユーザのコンピ ュータ・システムに自動的にダウンロード するダウンロ ード 手段と、

前記命令を実行して、前記オーディオ・データ要素から のオーディオ出力、前記テキスト・データ要素からのテ キスト 出力、および前記グラフィックス・データ 要素か らのグラフィックス出力を含む、マルチメディア・コン テンツ出力を発生する実行手段であって、前記テキスト 50 出力および前記グラフィックス出力は表示装置上に表示 するように構成してあり、その組み合わせは、前記タイ ミング・データ要素にしたがって、前記オーディオ出力 と同期して配信するようにした、前記実行手段と、から 成ること、を特徴とするシステム。

【 請求項28】請求項27記載のシステムにおいて、前 記グラフィックス出力は、前記タイミング要素にしたが って前記オーディオ出力の言葉と同期して表示装置上に 表示するよう に構成した前記言葉上の強調、という 形態 であること、を特徴とするシステム。

【請求項29】請求項27記載のシステムにおいて、前 記オーディオ・データ要素は、長さがデルタ時間のオー ディオ断片に細分化してあり、前記テキスト・データ要 素は、長さがデルタ時間のテキスト断片に細分化してあ り、前記システムは、更に、

前記デルタ時間の開始時に、オーディオ断片およびテキ スト 断片の同時出力を発生する出力手段、を含むことを 特徴とするシステム。

【請求項30】請求項27記載のシステムにおいて、前 記テキスト 出力は、更に、曲目リストを含み、ユーザは この中から選択することができ、前記実行手段は、更 に、前記ユーザに前記リストから曲を選択させ、前記曲 のマルチメディア・データ要素を順次配信するために待 ち行列化するように構成したこと、を特徴とするシステ

【 請求項31】サーバであって、

ブラウザ埋め込み構成要素を記憶するように構成した記 **憶装置であって、前記ブラウザ埋め込み構成要素が、マ** ルチメディアのオーディオ、グラフィックス、テキスト およびタイミングのデータ要素と、実行したときに前記 マルチメディア・データ要素の配信の同期を取る命令 と、前記命令を実行して前記オーディオ・データ要素か らのオーディオ出力と前記テキスト・データ要素からの テキスト 出力とおよび前記グラフィックス・データ要素 からのグラフィックス出力とを含むマルチメディア・コ ンテンツ出力を発生するように構成した実行要素と、を 含み、前記テキスト 出力および前記グラフィックス出力 は表示装置上に表示するように構成してあり、その組み 合わせは、前記タイミング・データ要素にしたがって、 前記オーディオ出力と同期して配信するようにした、前 記の記憶装置と、

前記記憶装置からの前記ブラウザ埋め込み構成要素を、 遠隔コンピュータ・システムに送信するように構成した 送信機と、から成ること、を特徴とするサーバ。

【 請求項32】請求項31記載のサーバにおいて、前記 実行要素による実行時に、前記グラフィックス出力は、 前記タイミング要素にしたがって前記オーディオ出力の 歌詞と 同期して表示装置上に表示するよう に構成した前 記言葉上の強調、という 形態を取ること、を特徴とする サーバ。

【 請求項3 3 】 請求項3 1 記載のサーバにおいて、前記 オーディオ・データ要素は、長さがデルタ時間のオーディオ断片に細分化してあり、前記テキスト・データ要素 は、長さがデルタ時間のテキスト 断片に細分化してあ り、前記実行要素は、更に、

前記デルタ時間の開始時に、オーディオ断片およびテキスト 断片の同時出力を発生する発生器、を含むことを特徴とするサーバ。

【 請求項3 4 】 コンピュータ・システムであって、

離れたソースからデータおよび命令を受信するように構 10成した送信受信装置と、

前記離れたソースが供給するページにアクセスすると自 動的にダウンロードされるブラウザ埋め込み構成要素の 一部である前記データおよび命令を記憶するように構成 した記憶装置であって、前記ブラウザ埋め込み構成要素 は、マルチメディアのオーディオ、グラフィックス、テ キスト およびタイミングのデータ 要素を含み、前記命令 は、実行したときに、前記マルチメディア・データ要素 の配信の同期を取り、前記ブラウザ埋め込み構成要素 は、更に、前記命令を実行して、前記オーディオ・デー 20 タ要素からのオーディオ出力、前記テキスト・データ要 素からのテキスト出力、および前記グラフィックス・デ ータ要素からのグラフィックス出力を含む、マルチメデ ィア・コンテンツ出力を発生するように構成した実行要 素であって、前記テキスト 出力および前記グラフィック ス出力は表示装置上に表示するように構成し、その組み 合わせは、前記タイミング・データ要素にしたがって、 前記オーディオ出力と 同期して配信するよう にした前記 実行要素を含む、前記記憶装置と、から成ること、を特 徴とするコンピュータ・システム。

【請求項35】請求項34記載のコンピュータ・システムにおいて、前記実行要素による実行時に、前記グラフィックス出力は、前記タイミング要素にしたがって前記オーディオ出力の言葉と同期して表示装置上に表示するように構成した前記言葉上の強調、という形態を取ること、を特徴とするコンピュータ・システム。

【請求項36】請求項34記載のコンピュータ・システムにおいて、前記オーディオ・データ要素は、長さがデルタ時間のオーディオ断片に細分化してあり、前記テキスト・データ要素は、長さがデルタ時間のテキスト断片 40に細分化してあり、前記実行要素は、更に、

前記デルタ時間の開始時に、オーディオ断片およびテキスト 断片の同時出力を発生するように構成した発生器、を含むことを特徴とするコンピュータ・システム。

【 請求項37 】請求項34 記載のコンピュータ・システムにおいて、前記ブラウザ埋め込み構成要素はアプレットであること、を特徴とするコンピュータ・システム。 【 請求項38 】コンピュータ読み取り可能コードを記憶したコンピュータ読み取り可能媒体であって、

マルチメディアのオーディオ、グラフィックス、テキス 50

トおよびタイミングのデータ要素と、実行したときに前記マルチメディア・データ要素の配信の同期を取る命令と、を記憶するように構成したコンピュータ読み取り可能コード・モジュールであって、前記命令を実行して、前記オーディオ・データ要素からのオーディオ出力、前記テキスト・データ要素からのアキスト出力、および前記グラフィックス・データ要素からのグラフィックス出力を含む、マルチメディア・コンテンツ出力を発生し、前記テキスト出力および前記グラフィックス出力は表示装置上に表示するように構成し、その組み合わせは、前記タイミング・データ要素にしたがって、前記オーディオ出力と同期して配信するようにした、前記のコンピュータ読み取り可能コード・モジュール、から成るコンピュータ読み取り可能は体。

【 請求項3 9 】請求項3 8 記載のコンピュータ読み取り 可能媒体において、前記オーディオ出力は、発生したと きには、歌詞を有する曲の形態となること、を特徴とす るコンピュータ読み取り可能媒体。

【 請求項40】請求項38記載のコンピュータ読み取り 可能媒体において、前記テキスト出力は、実行したとき には、アスキーの言葉の形態となること、を特徴とする コンピュータ読み取り可能媒体。

【 請求項4 1 】請求項3 8 記載のコンピュータ読み取り 可能媒体において、前記テキスト出力は、日本語文字の 形態であること、を特徴とするコンピュータ読み取り可 能媒体。

【 請求項4 2 】請求項3 8 記載のコンピュータ読み取り可能媒体において、前記グラフィックス出力は、実行したときに前記テキスト出力上の強調という形態となり、前記強調は、前記タイミング要素にしたがって前記オーディオ出力の言葉と同期して前記表示装置上に表示するように構成したこと、を特徴とするコンピュータ読み取り可能媒体。

【 請求項4 3 】請求項3 8 記載のコンピュータ読み取り可能媒体において、前記グラフィックス出力は、実行したときに、前記表示装置上に表示する金属ボールを有するパチンコ・ゲームの形態となること、を特徴とするコンピュータ読み取り可能媒体。

【 請求項4 4 】 請求項3 8 記載のコンピュータ読み取り可能媒体において、前記オーディオ出力は、実行したときに、金属ボールがぶつかる音に似たものとなり、このようなオーディオ出力は、前記タイミング要素にしたがって、前記グラフィックス出力と同期するように配信すること、を特徴とするコンピュータ読み取り可能媒体において、前記オーディオ・データ要素は、長さがデルタ時間のオーディオ断片に細分化してあり、前記テキスト・データ要素は、長さがデルタ時間のテキスト断片に細分化してあり、前記コンピュータ読み取り可能媒体は、更に、

前記デルタ時間の開始時に、オーディオ断片およびテキ スト 断片の同時出力を発生するよう に構成した実行部、 を含むことを特徴とするコンピュータ読み取り 可能媒 体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【 発明の属する技術分野】本発明は、インターネット型 分散システムを通じての、暗号化したマルチメディア・ コンテンツ・データ (encrypted multimedia content da ta)へのアクセスに関し、更に特定すれば、ユーザのオ ンライン・マルチメディア体験 (experience)を改良する 方法に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来の娯楽形態は増々デジタル化され、 より幅の広い人々にアクセス可能となりつつある。例え ば、日本では、人気のある娯楽形態の1 つであるカラオ ケは、デジタル化の結果として、よりたくさんの人々が 参加できるようになっている。 デジタル化は多く の製品 およびサービスのコストを削減するので、カラオケ「ジ 愛好家が楽しく 使用できるよう になっている。

【 0003】デジタル化カラオケ・ジューク・ボックス は、従来のジューク・ボックスに対する1 つの改良であ る。ビニール製のレコードを交換する代わりに、各設置 場所に出向くサービス技術者が単にソフトウエアをロー ドすることによって、ユーザに入手可能な曲の選択肢を 最新の音楽で更新する。更に、ディスプレイ上では、音 楽の演奏と同時に、歌詞がスクロールできるようになっ ている。このマルチメディア・カラオケ体験は、従来の ジューク・ボックスに対しては改良であるが、更新のた めに技術者によるサービス出向を必要とするので、費用 がかかる。更に、曲のリリースとカラオケ・ジューク・ ボックスへのそれのインスト ールと の間には遅れがあ る。更に、カラオケ曲集は紙に印刷するものであり、し たがって容易に紛失、損傷または破損が生じる。加え て、会計上、アーティスト に印税を支払う ために演奏さ れた曲の記録を残すことは困難である。技術者がカラオ ケ設置場所へ出向く のを必要とせず、上述のその他の問 題を解決する新たな方法および装置があれば、有利であ る。

【 0004】カラオケは業務用施設の顧客 (patron)が楽 しむものであるが、家庭用カラオケへの参加は、レコー ドまたはCDに合わせて演奏するかあるいは歌うという ことに現在では限定されている。家庭用カラオケに関す る欠点には、彼らが家から出て音楽コンテンツ (music c ontent)を購入しなければならず、しかも彼らには歌唱 時に歌詞のスクロールによる助けが得られないことが含 まれる。

【 0005】より 多く のユーザがインタ ーネット および 関連するワールド・ワイド・ウェブにアクセスするにつ 50

れ、より 多くのベンダーが、消費者には容易にアクセス 可能なマルチメディア・コンテンツ・データを供給する ようになってきている。伝送用ハードウエアの帯域能力 によって、とりわけ、ビデオ、オーディオ、グラフィッ クスおよびアスキー(ASCII) データを含む種々の異な ったタイプのコンテンツが、消費者にアクセス可能とな っている。更に、特にネットスケープ(Netscap e) (登録商標) のようなブラウザ技術の出現により、 ユーザは世界中のサーバからのデータに容易にアクセス を行うことができる。

10

【0006】最近では、ブラウザ技術を強化するプログ ラムの書けるプログラミング言語が開発されている。ま だ広く使われている訳ではないが、これらの言語で書か れたプログラムは、ブラウザに埋め込むことができ、ほ ぼシームレス (seamless)なオンライン・マルチメディア 体験をユーザに与えることを約束するものである。この ような言語である、ジャバ (Java) (TM) 言語は、Sun Micr osystems (R) Computer社が開発した。

【 0007】ジャバは多くの面でC ++と 同様のオブジ ューク・ボックス」が多くの業務用施設に見られ、その 20・ェクト指向型言語であるが、特に、クロス・プラットフ オーム能力を提供し、C++の複雑性を低下させるため に特別に開発されたものである。一般的に言えば、オブ ジェクト 指向言語は、インターフェースの明確な定義を 容易に行えるようようにし、また再使用可能な「ソフト ウエアIC」の提供を可能にする。ジャバは、オペレー ティング・システムおよびハードウエアには独立した、 マルチメディア能力を提供する。ジャバのソフトウエア ・アーキテクチャは、パーソナル・コンピュータからジ ャバ・デスクトップ装置(最近になって SunおよびOracl eから発表があった)と同様のタイプの埋め込み式ネッ トワーク 装置までにわたるプラットフォームをサポート するように設計されている。 Sun Microsystemsはジャバ ・ホームページを有し、ここでは、教育用プログラミン グ素材の中でもとりわけ、ジャバの言語仕様にアクセス することができる。ジャバ・ホームページのアドレス は、Http://JAVA.SUN.COM/doc/Overview/java/index.ht mlである。

[0008]

【 発明が解決しようとする課題】 商用および家庭のユー ザ双方に、インターネット 型分散システムによってオン ラインでカラオケやその他のマルチメディア・コンテン ツを分配することができれば有利である。

[0009]

【 課題を解決するための手段】本発明のユーザは、ベン ダーの更新プロセスと事実上同時に更新されるマルチメ ディア・コンテンツにオンラインでアクセスすることが できる。ベンダーが頻繁にデータを更新する場合、ユー ザは特に恩恵を受け、最新のコンテンツとその配信との 間の遅れを実感することはない。例えば、ユーザがワー ルド・ワイド・ウェブ上のページにアクセスすることに

12

より、データ(暗号化されたものおよび暗号化されてい ないもの) および命令は、ユーザのコンピュータ・シス テムに自動的にダウンロードされ、素早くアクセスする ことができる。ユーザのコンピュータ・システム(LA Nまたはスタンドアロンのパーソナル・コンピュータ) に依存して、データおよび命令を含む「アプレット (app let)」が格納され、直ちにアクセスすることができる。 アプレット 内およびアプレット 自体には複数の構成要素 が含まれ、ユーザが1回クリックすることによって、ダ ウンロードが行われ、多数のアプレットを取り込むこと 10 ができる。いずれの場合でも、アプレットは事実上即座 の実行のため利用可能であり、これによりマルチメディ ア体験は、ユーザにとってシームレスなものとなる。 【0010】例えば、本発明のカラオケへの適用では、 ユーザがある 時点で最も 流行している 曲にアクセスした い場合、ユーザは、主データベース・サーバからのデー タおよび命令を含むアプレット の自動配信には全く 気付 くことはない。ユーザがあるページにアクセスすると、 曲目リストおよびその他の情報を表示装置上に表示させ る。ユーザが曲目リストの中のある曲の上でクリックす 20 ると、アプレットが認証要求を実行する。ユーザが認証 されれば、所望のマルチメディア・コンテンツを含むア プレットの一部として(または状況によっては別個 に)、認証をダウンロードする。その間に、新たな曲が チャート 内の第1 位に達していたなら、ベンダーはそれ にしたがって主データベースを更新していたことにな る。ユーザがまだページ上にいる間に、新たな曲目リス トを含むアプレット がユーザのコンピュータ・システム にダウンロードされるので、近い将来ユーザが演奏のた めに他の曲にクリックしようとすると、曲目リストが更 30 新され最新かつ最も人気のある曲を含むようになる。 【0011】マルチメディア体験は、その本来の性質と して、異なるタイプのメディア・コンテンツを含む。シ ームレスな体験のためには、各要素のタイミングを他の 要素のタイミングと調整する必要がある。本発明によれ ば、アプレットには、タイミング・コードおよび同期機 能を更に含むマルチメディア要素を備えさせ、これによ って、マルチメディア要素の配信の同期を得ることがで きる。

[0012]

【 発明の実施の形態】本発明を適用したカラオケにアクセスしようとするユーザは、ネットスケープのようなブラウザを通じて、カラオケ・ページにアクセスする。このブラウザはジャバをサポートしているので、ジャバの使用によって、オペレーティング・システムやハードウエアには独立したマルチメディア能力が得られる。したがって、暗号化および非暗号化データ並びに命令を含むアプレットをユーザのコンピュータ・システムに配信することにより、ユーザが選択を行い、そしてマルチメディア・コンテンツの配信の要求を遠隔サーバに送ること 50

ができるようにする。一旦認証が行われば、遠隔サーバが1 つ以上のアプレットを送出し、マルチメディア・コンテンツを配信する。

【 0013】アプレットは、効率的なユーザへの配信のために、サーバのネットワーク内に格納する。図1は、キャッシュ・サブサーバ (caching subserver)74a,74b,74c,74d,74eと通信する主データベース72を示す。この主サーバは、リリースされている全ての曲のマスタ・データベースを定めている。このデータベースは、任意の公知のデータベース技術を基本とすることができる。そのハードウエアは、通常、実施者(implementor)が定めるデータのために、中央分配位置に置くようにする。冗長性のためには、多数の主サーバを設置してもよい。

【 0014】キャッシュ・サブサーバは、局所のカラオケ客に分配するために曲をキャッシュする、場所に特定したサーバを定めている。キャッシュ・サブサーバの目的は、曲の要求によって発生する主サーバへの負荷を軽減し、局所的に曲をキャッシュすることにより、主サーバへの長距離ネットワーク・トラフィックを減少させることである。キャッシュ・サーバがある曲をメモリ内に有していない場合、その曲をマスタ・リストから要求する。サブサーバ74eは、更に、サブサーバ76a,76b,76cと通信するものとして示してある。ネットワーク型コンピュータは、他の構成においても同様に配置可能である。

【 0 0 1 5 】 一群の専用カラオケ端末7 8 a , 8 7 b , 7 8 c は、それぞれ、サブサーバ7 4 b , 7 4 c , 7 4 d と 通信する。カラオケ端末は曲を演奏するだけでなく、ステレオ・サウンド、リモートコントロール、キーボードおよびマウスを含むことができるが、デジタル信号処理能力に必要なものではない。あるいは、例えば、ユーザのパーソナル・コンピュータ、LAN、ラップトップ、PDA、ワークステーション、テレビジョン、あるいは無線または有線の電話機8 2 a , 8 2 b または8 2 c によって、カラオケ・ページにアクセスする。いずれの方法による離れたソースからの伝送においても、上述のようにページにアクセスすると、ユーザのコンピュータ・システム上にアプレットを自動的にダウンロードする。

【 0 0 1 6 】図2 に移り、表示装置上のカラオケ・ページ1 0 の一例を示す。ユーザには、ページ1 0 の左側に示すような、曲目リスト 1 2 が見える。ユーザが曲目リスト・をスクロールしている間に、種々の情報を提供する。例えば、その特定の時点における曲のチャート上の順位、その長さ、および当該曲に関するその他のあらゆる情報が、随意に得られる。チャートにおけるある曲の現在の順位は、常に変化し得る情報であるので、ユーザがそのページへのアクセスを継続している間は、このような情報は、入手可能な時に、ユーザに自動的にダウン

ができる。

ロード する。新たにリリースされた曲も、ユーザがページへのアクセスを継続している間に、ユーザにダウンロード することができる。更に、ユーザが曲目リスト 全体をスクロールしながら、アーティストによるパフォーマンスの静止写真やビデオ・クリップも得ることができる。

【 0 0 1 7 】 ユーザは、マウスのクリック、またはその他の入力装置を用いて、曲目リスト 1 2 上の曲1 4 を選択する。図2 に示すように、ユーザはTRF(登録商標)のBoy Meets Girlという曲を選択したとする。ペー 10 ジの曲目リストの右側に、グループTRFによるグラフィックス、アニメーションまたはビデオ1 6 を表示する。曲が演奏されると、曲の歌詞を表示させる。図2 に示すように、歌詞は"Woo woo woo, BOY MEETS GIRL"である。

【0018】曲の演奏が続き、歌い手が新たな詩節 (ver ses)を歌うと、歌詞が変わる。例えば、数文節または1回に1文節づつ、歌詞(ASCTIデータ)18を表示することができる。いずれの場合でも、歌詞の表示は、歌い手が歌う歌詞と同期して行う。歌詞の一節を表示する場20合、画面上の歌詞は、背景22に対して同時に強調するように表示する。あるいは代わりに、例えば、従来の跳ねるボール (bouncingball)を用いたフォーマットで強調してもよい。したがって、本発明にしたがってマルチメディア・コンテンツを配信するアプレットは、マルチメディア・コンテンツ・データだけでなく、異なるマルチメディア要素の同期を行う命令も含む。これについては、以下で図8ないし図10を参照して詳しく説明する。

【 0019 】 ユーザに配信する 初期のアプレット または 30 アプレット群は、ユーザに多数の選択肢を与えることが できる。図3のフローチャートは、最初に配信するアプ レット またはアプレット 群が提供する選択プロセスを実 行するステップを示す。ボックス30においてユーザが ウェブ・ページ10 にアクセスすると、彼らはボックス 32 においてアスキーの曲目リスト14 から選択するこ とができる。上述のように、グラフィックス、ビデオお よびオーディオのような構成要素も、ボックス34にお いて初期のアプレットによって配信することができる。 したがって、ボックス34において曲目リストをスクロ ールすると、ボックス36,38において、その曲から のグラフィックス、ビデオ、オーディオのカット、その 曲の現在の順位のようなアスキー・データにアクセスす ることができる。曲を決定したなら、ボックス42にお いてユーザはクリックすることによって彼らの選択を示. す。ユーザの選択肢には、ボックス44においてその曲 をボーカル付きで演奏するかまたはボーカル無しで演奏 するか、ボックス46においてキーを上げるかあるいは 下げるか、ボックス48においてユーザがその曲を演奏 させた回数の記録の表示するか否か、ボックス52にお 50

14 いて、追加料金を支払って、アーティストによるビデオ またはグラフィックスを表示するか否か、ボックス54 において選択を取り消すか否かの選択を含む。 あるい は、ボックス44ないし54間の選択は、廃止してもあ るいは提示しなくてもよい。ボックス56において選択 したものを演奏する。一旦決めると、ボックス58にお いて、続けるかまたは終了するかの選択肢を与え、それ ぞれ、ボックス62,64に進む。更に、上述のユーザ 選択ボックスの1 つは、例えば、英語または日本語のよ うに、発声する歌の言語の選択、ボイスは女声か男声 か、テノール、アルト、またはソプラノか、ボイスは元 のベース・メロディと調和して歌うのか、曲のテンポま たはスタイル、例えば、ラップ・バージョン、イージー ・リスニング・バージョンまたはカントリー・バージョ ンに変化させるのかのような、その他の特徴を含むこと

【 0020】初期アプレット を配信した後、ユーザが認 証を受けたならば、要求に応じてマルチメディア・コン テンツを配信する。図4のフローチャートに移ると、ユ ーザがブラウザを用いてホームページ上でクリックした 場合、ボックス84,86 においてサーバは最も最近の アプレットを配信する。選曲ボックス42(図3)の 後、ボックス88において、アプレットはデータベース (主サーバ72またはサブサーバに格納してある)を再 度コールし、オーディオ、ビデオ、タイミングおよび歌 詞情報(lyric information)を要求する。ボックス92 において、同期した方法でコンテンツを配信するため に、アプレットは次のボックス94,96,98,10 2,104に示すように、制御のスレッドを分岐させ、 様々なデータを取り込む。ボックス106において、ユ ーザのコンピュータ・システムにデータを配信したな ら、それを組み立てて演奏する。

【0021】配信したコンテンツ・データには暗号化を 施してあるので、ユーザがその暗号を解除するにはキー が必要となる。キーは、最初のアプレットと共に配信し てあってもよいし、後に配信してもよい。いずれの場合 でも、ユーザが認証を得るまで、ユーザにはキーを与え ない。認証は、例えば、支払いデータ、ユーザのパスワ ードの確認、または、例えばクレジット・カード、デビ ット・カード (debit card)、プリペイド・カードまたは スマート・カードといったPCMCIAに基づくカード のような個人識別の形態とのハンドシェークを含む。 【 0022】図5は、図4の認証スレッド104のフロ ーチャートである。本発明の認証は、暗号部分とセキュ リティ部分とを含み、ユーザの曲へのアクセス許可、曲 の使用の登録、デジタル・データのデータ暗号化、およ び暗号化データの有効な使用期限を制御する(参考のた め、http://www.arg.orgから、CORBAに対するセキ ュリティAPI へのリンクに到達する)。即ち、ボック ス108において初期アプレットを配信し、ユーザが選

択および要求を行った後に、例えば、図4 に示すアプレ ットの特定のスレッドをどこに格納するかにしたがっ て、マルチメディア・コンテンツ要素を配信する前、同 時、または後に、認証を配信することができる。ボック ス114において、暗号化データをダウンロードし、ユ ーザのコンピュータ・システム上に格納する。

【0023】認証時に、ユーザにキーを供給し、これに よりマルチメディア・コンテンツ・データの暗号解除を 行わせ、ボックス118において曲を演奏させる。 カラ オケ業務の処理に応じて、キーを使い捨てにしてもよ い。したがって、ボックス122において、データの暗 号解除の後直ちに消滅させたり、あるいは、所定の演奏 回数または24時間のようなある時間期間が過ぎた後に 消滅させることができる。アプレットは配信が容易なの で、ユーザに見えないようにして、複数のキーをユーザ のコンピュータ・システムにダウンロードしてもよい。 更に、使い捨てキーを使用する場合、そのセッション中 に後から使用するために、代わりのキーをユーザのコン ピュータ・システムに送出する。 ボックス126 におい てユーザが一旦ページ10をログ・オフしたならば、ユ 20 ーザのコンピュータ・システムのメモリ からアプレット を除去する。 このように、1 つのキーが1 つの曲に対す る暗号化データの暗号解除を行い、1回の演奏の後消滅 させることができるので、コンテンツの盗み見は非常に 難しい。したがって、アクセスのセキュリティは高く、 このためマルチメディア・コンテンツをより 一層堅く守 ることができる。

【 0024 】上述のよう に、アプレット は、ベンダーに よって更新し、次いでサーバによって任意の所与の時点 においても自動的にダウンロード することができる。図 30 6 に移って、アプレットの特定の要素の概要を示す。上 記のように、ジャバ・アプレット108は、ブラウザ1 12内に埋め込んである。アプレットの要素は、データ 114と、このデータに作用する命令116(機能)と を含む。データは非暗号化データまたは暗号化データで ある。後者は、勿論、ユーザのアクセスのためにはキー を必要とする。

【 0025】機能1 16 は、アプレット・ データ1 14 に対し動作する1組の命令によって供給する。 デジタル 信号処理(DSP)機能は、図3に示した特徴を含み、 曲のキーの上げ下げ(ボックス46)、ボーカル付きま たはボーカル無しの曲の選択(ボックス44)、または 曲のテンポの上げ下げを指定するために使用する。アプ レットの機能によって、データの圧縮(したがって、そ の伸張)も得られる。例えば、MIDIフォーマット (図10参照)でデータを格納してある場合、伸張命令 はアプレットの構成要素の1つである。認証プロセスお よび関連するキーの活性化も、アプレットが提供する機 能である。

ース118としても作用し、共通オブジェクト 要求ブロ ーカ・アーキテクチャ(CORBA:common object req uestbroker architecture) (参考: http://www.omg.or g) を通じて、サーバへのアクセスを与える。これは、 オープン・スタンダードであり、これによってカラオケ 端末と任意のサーバとの間において認証およびメッセー ジの交信を行う。ユーザが選曲を行った場合、命令11 6 がサーバに要求を行う。これに応答する際、システム は、特定の曲が何回要求されたかの記録を残すことがで きる。このように、ベンダーは、アーティストによる印 税、領域および年齢による市場の人口統計、ならびに収 入レベルの記録を残すことができるので、価格決定構造 にその曲の実際の演奏状況をよりよく反映させることが できる。

16

【 0027】サーバとのインターフェース118は、ユ ーザにグラフィカル・ユーザ・インターフェース(GU I) 122 において入力を催促することができる。更 に、一旦ユーザがページ10 にアクセスし、アプレット がダウンロードされているなら、インターフェース11 8 は適切な時点で更にアプレットを導入するように通知 することができる。例えば、製品またはサービスのクー ポンを提供し、それをユーザのプリンタで印刷したり、 オンラインで使用するために電子的に格納させたり する ことができ、あるいはコンサート・チケットやコンテス トへのエントリのようなその他の提供を行うことができ る。このように、データ要求ボックス124においてサ ーバに要求を行うことにより、別のアプレット が続いて ユーザのシステムにダウンロードされ、その要求を満足 する。

【0028】状況によっては、ユーザは曲を1つだけ要 求する場合や、一連の曲を要求する場合もあろう。図7 に移り、本発明の同時の演奏および探索能力を得るため のフローチャートを示す。 ボックス126 において、ユ ーザは曲目リスト12(図2参照)を見、そしてユーザ は選曲を行う。ボックス128において、次の選曲のた めのプロンプトを設ける。ユーザは、ボックス132に おいて、選曲を行い待ち行列化することができる。ユー ザが次の選曲を行わないことを選択した場合、ボックス 134において選択された曲を演奏するか、あるいはそ の演奏を続ける。その曲の演奏が続いている間にも、選 択プロンプトはまだユーザに使用可能であるので、彼ら は、ボックス136において、最初の曲が終わる前に、 またはその完了時に、次の選曲を行うことができる。最 初の曲がまだ演奏中の場合、ボックス132において、 次の曲を曲待ち行列に入れる。最初の曲が完了し、他に 選曲を完了していない場合、ボックス138においてプ ログラムは完了する。このプロセスは、図7に示すよう -に、繰り返すことができるので、最初の演奏開始前、ま たは演奏が行われている間に、ユーザは演奏曲目全体を 【 0026】また、機能1 16 の命令は、インターフェ 50 待ち行列化することができる。その間、先に説明したよ

30

うに、ベンダーは曲目リストを更新し、ユーザのシステムに新しいアプレットをダウンロードしているので、選曲は境目なく更新される。

【0029】図4を参照して先に説明したように、本発 明は、オーディオ・データ要素からのオーディオ出力、 アスキー・データ要素からのアスキー出力およびグラフ ィックス・データ要素からのグラフィックス出力を含 む、マルチメディア・コンテンツ出力を発生する命令を 含み、そしてアスキー出力およびグラフィックス出力を 表示装置上に表示するが、この組み合わせは、タイミン 10 グ・データ要素にしたがってオーディオ出力と同期して 配信する。また、上述のように、カラオケ・アプレット はブラウザ内で走り、ユーザの選曲、オーディオのダウ ンロード、ビデオ画像のダウンロード、アスキー歌詞の ダウンロード およびタイミング・データのダウンロード を可能にする。各ダウンロードは、別個の制御スレッド を用いて、非同期にかつ帯域の使用度を高めるように行 う。「 演奏」ボタンを押すことによって、曲が演奏され る。「 停止」ボタンを押すと、演奏が中止する。「 演 奏」ボタンを押す毎に、歌詞との再同期タイミングが発 20 生する。本発明は、多数のタイプのタイミング同期をサ ポート可能であり、様々な質のサービスを提供する。以 下にその内の3タイプについて説明する。

【 0030】図8を参照する。ボックス142におい て、ユーザが演奏を入力する。ボックス144におい て、オーディオ、ビデオ、歌詞およびタイム・データが 全てロードされていることをチェックする。オーディオ ・データは、.au、.snd、aiff.等のようなファイル・フ ォーマットの任意の形態のデジタル・オーディオ・デー タを含む。また、オーディオ・データには、MI DI (登録商標)フォーマットのオーディオ、および任意の 形式で圧縮したオーディオも含まれる。ビデオ・データ は、画像ベースのフォーマット(.gif、.jpg等)、なら びにmpegおよび.aviのような任意のその他の動画フォー マット・データを含む。タイミング・データは、1 つの 曲の中で歌詞の発声 (vocalization) に関連するタイム・ リストを定めている。 歌詞を表わす単一バイト および二 バイト(国際化フォントおよび局所化フォント)のテキ スト・データは、曲に同期させる。

【 0031】曲の演奏が始まると、ボックス146にお 40いて開始時間をt =0とし、増分数をn =0とする。増分数は、アスキーの行数に等しい。追加の変数x は、強調用グラフィックス出力を表わし、t およびn と線形である。この時点で、ブロック147においてオーディオ、ビデオおよび歌詞の再生が別個の制御スレッド上で開始する。次に、ボックス152において、n に関連するアスキー行に対する強調の開始時点および終了時点(デルタT)を求めるための計算を行い、ボックス154においてデルタTと線形的に比例するように1行の歌詞の強調を同時に与える。次の行番号に移動するため 50

に、ボックス156において、行番号(n++)を増分する。強調する各行nについて、オーディオnのデータ・ブロックを演奏する。nの十分な増分回数の後、ボックス158において、システムは曲が終了したか否か尋ねる。終了したのであれば、ボックス162において演奏を停止する。曲がまだ終わっていない場合、ボックス152に戻る。あるいは、ボックス164において、任意の時点で停止が押された場合、ボックス166においてオーディオおよびビデオを停止する。

18

【0032】オーディオ、アスキーおよびグラフィック スの強調を小片に細分化できる場合、歌詞の強調と曲の 演奏との間のよりよい同期が可能となる。 増分数n はデ ータの断片を計数する。データは、等しいサイズのデー タ・ブロックに細分化し、各々がT に等しい配信時間を 有するようにする。 図9 に移ると、このようにして、ボ ックス172において、歌詞の1行を細分化し、それを オーディオ成分の1片(デルタT)と同期させる。加え て、グラフィックス出力x も細分化し、アスキー出力と オーディオ出力とを、単語毎に一致させる。ボックス1 74において、これにしたがってコンテンツを配信す る。ボックス176において、行を1断片だけ増分し、 そして曲が完了するまで、プロセスは172に戻る。こ のように、データに欠陥があって、音楽におけるスキッ プに等しいものが生成された場合でも、次のt =0 でタ イミングを再度同期させる。

【 0 0 3 3 】図1 0 に示すようにMIDI規格を本発明のタイミング・プロセスに組み込む場合、ボックス1 7 8 において、システムは、MIDIオーディオ、ビデオ、歌詞およびグラフィックスの全てがロードされていることをチェックする(別個のタイミング・データ・スレッドは不要である)。プロセスはt = 0 およびn = 0 でボックス1 7 9 にて開始する。ここで、n はMIDI規格によって定める。ボックス1 8 2 において実行時間をMIDI APIから検索する。したがって、強調すべき適切な行の適切な言葉は、ボックス1 8 6 においてMIDIアルゴリズムによって計算する。曲が終了した場合、システムはこの手順を終える。曲がまだ終了していない場合、システムはボックス1 8 2 に戻る。

【 0034】このように、各要素のタイミングを他の要素のタイミングと調整した、シームレスなマルチメディア体験を提供する。本発明によれば、アプレットには、タイミング・コードを含むマルチメディア要素を含ませたり、あるいはデータを、マルチメディア要素の同期した配信のために、MIDIのような規格にしたがって構成したりすることができる。本発明の応用分野は、ノイズに依存するゲーム (noisedependent game)(パチンコのような機械的なゲーム、またはパックマンやスカイバスターのようなビデオ・ゲーム)、またはゲームの視覚的な面(visual aspect)を視覚的な成分と同期させ、ゲーム

の機械的な変化に似させなければならないような個別に設計可能なゲームを含む。例えば、パチンコ・ゲームの視覚的成分は、垂直方向に動く金属ボールを含み、ボールの当たる音は、同期化したオーディオ構成要素によって表現可能である。このような場合、図9を参照して説明した変数は、オーディオ、ビデオおよびアスキーをも、含み、ユーザの入力(ゲームのプレイ)に基づく出力を表わすように、予めプログラムしておく。更に、スロット・マシンのようなその他の賭博性ゲームも、本発明にしたがって実現することができ、この場合、機械的な動 10作は視覚構成要素であり、関連する機械的なノイズはオーディオ構成要素である。アスキー・データは、例えば、賞金の形態とし、これは、個人のクレジット・カードまたはPCMCTAに基づくカードに対する信用として適用可能である。

【0035】本発明の特徴を組み込んだサーバ・システ ムおよびサブシステムは、完全にハードウエアで、また はハードウエアおよびソフトウエアの組み合わせ(即 ち、メモリに格納したプログラム・モジュール)のいず れでも実現可能である。例えば、ブラウザに埋め込んだ 20 構成要素即ちアプレット は、完全にソフトウエアで実現 することができる。サーバ・ソフトウエアに適した媒体 には、例えば、磁気媒体80(図1参照)(例えば、デ ィスクおよびテープ)、光学的媒体(例えば、CD-R OM)、DRAMおよびSRAMが含まれる。加えて、 ソフトウエアは、サーバ・システムに予めロードしてお くことも、ユーザによって接触可能な記憶媒体を用いて または用いずに電子的に、例えば、インターネットまた はワールド・ワイド・ウェブ上のftp/telnetまたはhtml (登録商標) サイトからユーザのサーバにそれぞれ 30 プログラム・モジュールをダウンロード することによ り、ロードすることも可能である。

【 0036】このように、本発明の特徴を組み込んだプログラム・モジュールは、例えばCD-ROMによって、またはウェブ・サイトにアクセスすることによって、都合良く配布することができる。後者の場合、典型的には、それらモジュールは、永久記憶装置から一時的にウェブ・サーバのRAMおよび/または出力バッファ

にロードする。即ち、これらは、ダウンロード要求がなされたときにはいつでも、本発明のプログラム・モジュールを格納し分配するように機能する媒体である。RAMにロードした後、ウェブ・サーバはそのプログラム・

20

【図面の簡単な説明】

【 図1 】 本発明と共に使用する分散型システムの概略 図。

【 図2 】本発明のカラオケへの応用のために、とりわ 0 け、ユーザに曲の選択肢を与える表示画面出力を示す 図。

モジュールをユーザのホストに送信する。

【図3】カラオケの用途において、ユーザに選択肢を与える際のフローチャート。

【 図4 】異なったマルチメディア・コンテンツ構成要素の配信のためのスレッドを示すフローチャート。

【 図5 】 本発明の認証手順を示すフローチャート。

【 図6 】ブラウザ内に埋め込むジャバの特性を示す図。

【 図7 】 本発明の選択および演奏シーケンスを示すフローチャート。

20 【 図8 】マルチメディア要素の同期方法を示すフローチャート。

【 図9 】マルチメディア要素の別の同期方法を示すフローチャート。

【 図10】本発明による更に別のマルチメディア要素の同期方法を示すフローチャート。

【符号の説明】

72 主データベース・サーバ

74a,74b,74c,74d,74e キャッシュ・サブサーバ

30 78a,78b,78c 専用カラオケ端末

82a,82b,82c 電話機

10 カラオケ・ページ

12 曲目リスト

14 曲目

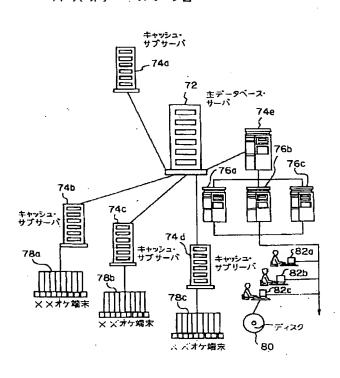
16 ビデオ

18 歌詞

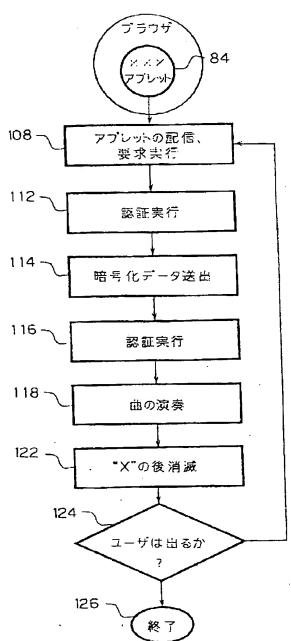
22 背景

【図1】

X X オケ・ネットワーク図

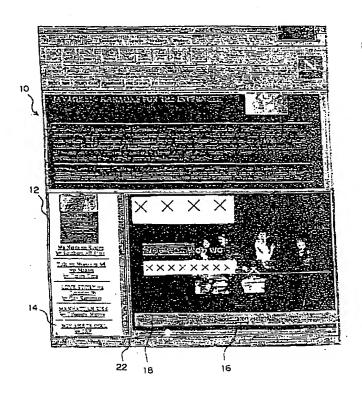


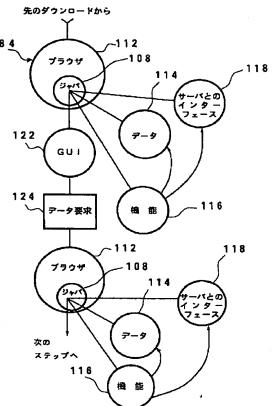
【図5】

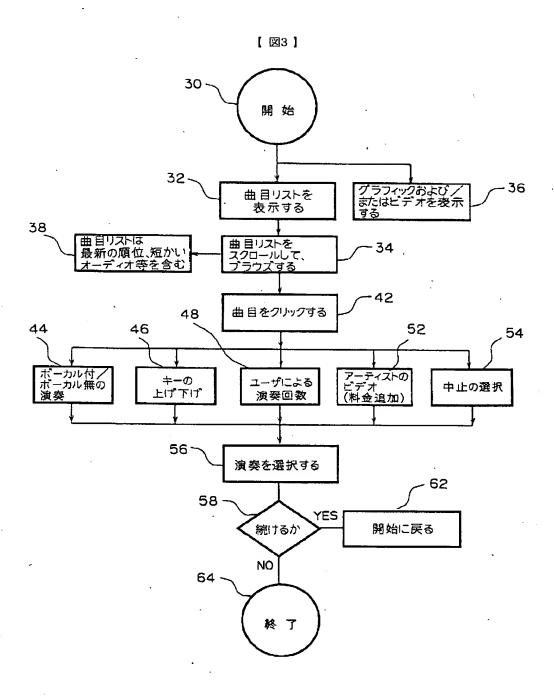


【図2】

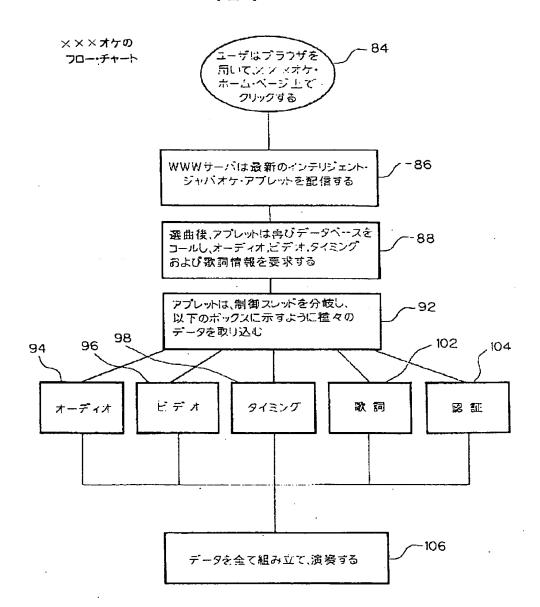
【図6】



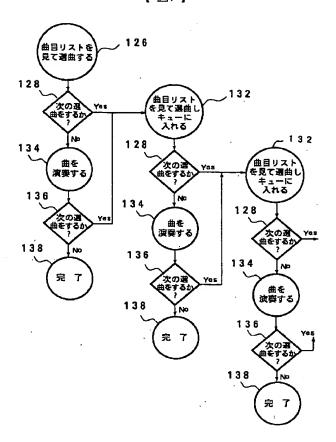




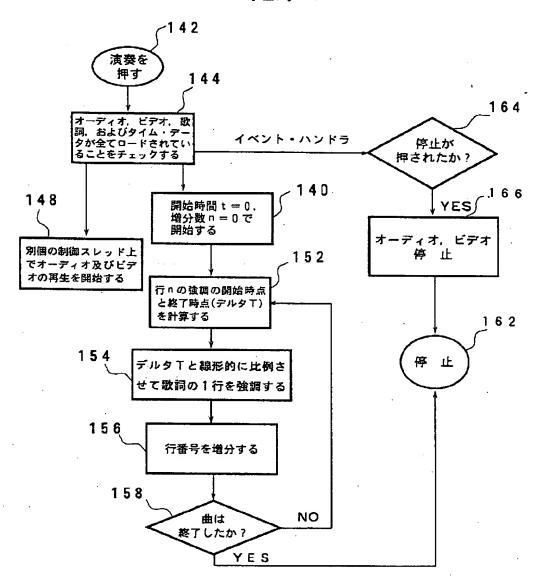
【図4】



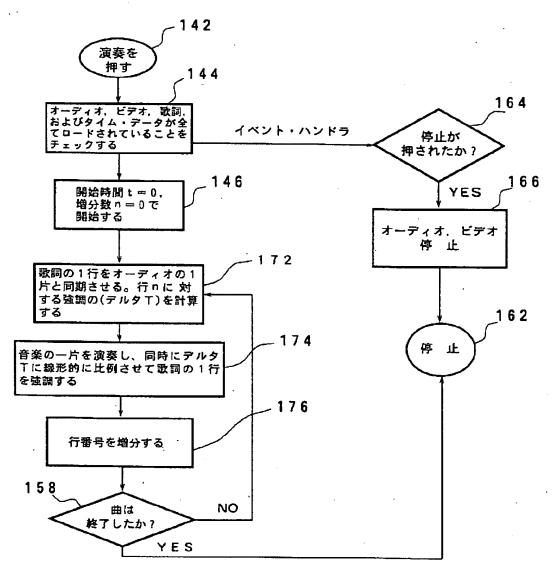
【図7】



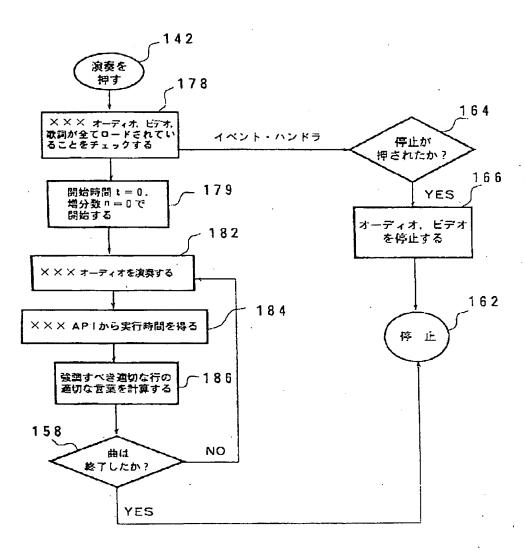
【図8】







【図10】



フロント ページの続き

(71)出願人 597004720

2550 Garcia Avenue, MS PAL1—521, Mountain V iew, California 94043— 1100, United States of America

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.